

好天に恵まれた三年ぶりの運動会

～熱い戦いの結果、時又分館が優勝～



発行所
飯田市竜丘公民館
編集人
竜丘公民館広報委員会
印刷所
龍共印刷株式会社
飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口 6,908人
男子 3,362人
女子 3,546人
世帯数 2,566戸
(29年10月末現在)

平成二十九年竜丘市民運動会が、十月八日(日)に竜丘小学校校庭にて開催されました。秋晴れのもと、三年ぶりに熱い戦いが繰り広げられました。



トリプル受賞 時又分館

前日までの雨も止み、三年ぶりの運動会は何か新鮮に感じたのは私だけだったでしょうか。時又分館も優勝を目指し、過去の関係者で選考委員会を組織し人選を行いました。二年連続だったため、なかなか選手が決まりませんでした。鳴り入り区してきた若い方々が大きな戦力となり活躍してくる姿を見せた時又分館が見事優勝となりました。

天候に恵まれるとともに、各分館とも練習の成果が存分に、そして楽しみながら発揮されたことで、みんなのつながりが更に強くなりました。



二年間雨で中止となっていた市民運動会でしたが、今年は晴天に恵まれ三年ぶりに開催されました。開会式では長野原分館の小学生達による聖火の点火、前回の優勝の桐林分館から優勝旗の返還が行われました。また、公民館長からは、「運動会を通して知り合って、触れ合って、学びあおう」との挨拶があり、いよいよ運動会が始まりました。

最初の得点種目であるメドレーリレーでは、各年代別に指定された走法で選手は必死になってタスキをつなぎました。マレットボウリングでは、熟年の皆さんが普段鍛えた腕前を晴れの館から選ばれた俊足ランナー

の走りに酔いしれました。応援席に目をやれば各分館の小学生の応援合戦が繰り広げられ運動会を盛り上げてくれました。

午後の部では、飯田OIDE長姫高校の考案した競技が好評でした。小学生対象の種目で、ゴール直前の探し物では「長野原のラブラブカップル」といったカードがあり、探す方も探される方も大変盛り上がりました。そして、最後の締めくくりは何と言ってもムカデ競争です。どの分館も呼吸の合ったレベルの高い競争が繰り広げられました。

三年ぶりの白熱した競技の結果、後半種目で追い上

まれました。また、OIDE長姫高校の女生徒三名もムカデ競争でがんばってくれました。おかげさまで五年ぶりに優勝することができ、ムカデ男子の部優勝と応援大賞も併せトリプル受賞となりました。慰労会は大変な盛り上がりとなり、大変喜ばしい限りです。皆様ありがとうございました。

(時又分館長 安東雅行)

舞台で競い合いました。運動会には欠かせないパン食の競争は、小学生から大人まで多くのおみなさんが出場し、食欲の秋を感じました。孫へのみやげでは、おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんの微笑ましい姿を見ることができました。綱引きは、各分館の力比べです。「よしよしよしよし」の声で見応えのある戦いが数多く見られました。玉入れは、バラバラに放り込むよりも、みんなで声を掛け合い、同時に球を投げ入れる作戦チームの作戦勝ちだった様です。前半最後のオースタリレーでは、各分

館から選ばれた俊足ランナーの走りに酔いしれました。応援席に目をやれば各分館の小学生の応援合戦が繰り広げられ運動会を盛り上げてくれました。

午後の部では、飯田OIDE長姫高校の考案した競技が好評でした。小学生対象の種目で、ゴール直前の探し物では「長野原のラブラブカップル」といったカードがあり、探す方も探される方も大変盛り上がりました。そして、最後の締めくくりは何についてもムカデ競争です。どの分館も呼吸の合ったレベルの高い競争が繰り広げられました。

三年ぶりの白熱した競技の結果、後半種目で追い上

まれました。また、OIDE長姫高校の女生徒三名もムカデ競争でがんばってくれました。おかげさまで五年ぶりに優勝することができ、ムカデ男子の部優勝と応援大賞も併せトリプル受賞となりました。慰労会は大変な盛り上がりとなり、大変喜ばしい限りです。皆様ありがとうございました。

(時又分館長 安東雅行)



竜丘地区文化祭

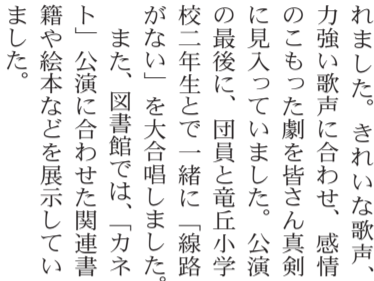


二日間とも晴天に恵まれ、竜丘地区文化祭が十一月十一日・十二日に行われ、多くのお客さんで賑わいました。

開会セレモニーでは、公民館長より、「ぜひ、竜丘の文化の香りを感じてほしい」とお話がありました。

続いて、飯田商工会議所竜丘支部より、今回で4回目となる寄付の贈呈式があり、総額で三十五万円となりました。この使い道は、自由画の資料館建設に役立てられることとなります。

セレモニーに続いて、緑ヶ丘中学校合唱部による、五曲ものきれいで澄んだ歌声



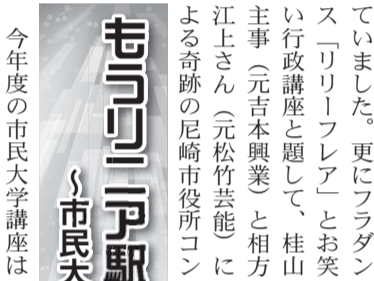
を聞くことが出来ました。また、緑ヶ丘中学校吹奏楽部の発表では、三曲が演奏されました。最後のアンコール曲では、あの女性芸人の「三十五億」のテーマソングを演奏し、皆さんノリノリで聞いていました。

屋外では、飯田消防署のご協力による救急救命体験が行われ、小さなお子さんが、心臓マッサージの方法を体験していました。

消防団の会場では、消防車の写真大会が行われており、約三十作品の力作が描かれました。

竜丘文化祭特別公演では、合唱劇「カネト」が公演されました。きれいな歌声、力強い歌声に合わせ、感情のこもった劇を皆さん真剣に見入っていました。公演の最後に、団員と竜丘小学校二年生と一緒に「線路がない」を大合唱しました。

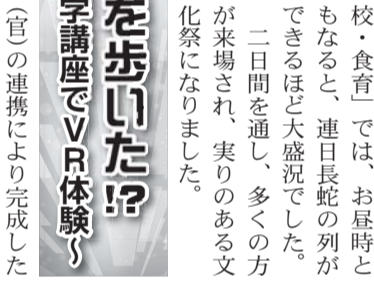
また、図書館では、「カネト」公演に合わせた関連書籍や絵本などを展示していました。



展示物は、各団体、サークル、関係機関などの熱のこもった作品や活動が、所狭しと展示されていました。作品の前で足を止め見入る方や話に花が咲いている姿が見られました。

また、今回任期付き派遣で来ている桂山主事さんより、尼崎の魅力についての展示もされており、足を止めて見ている方もいました。

二日目は、時又保育園のマーチングバンド、竜丘保育園の年長の踊り「コロンプスのたまごやき」と竜丘小学校四年生のよさこいソーランの発表が行われ、子供たちの元気があふれ出ていました。更にフラダンス「リリーフレア」とお笑い行政講座と題して、桂山主事（元吉本興業）と相方江上さん（元松竹芸能）による奇跡の尼崎市役所コン

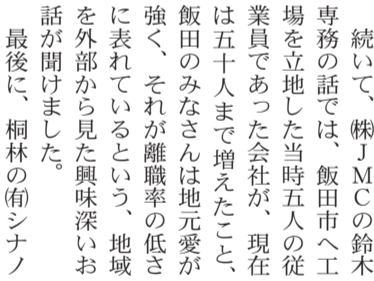


ビでの漫才が行われ、大いに盛り上がりました。

恒例の飯田商工会議所竜丘支部の宝投げでは、迫力を感じるほど大いに盛り上がりしました。

「おいらんぼブラザ」そはの会野楽路「竜丘自由学校・食育」では、お昼時ともなると、連日長蛇の列ができるほど大盛況でした。

二日間を通し、多くの方が来場され、実りのある文化祭になりました。



今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

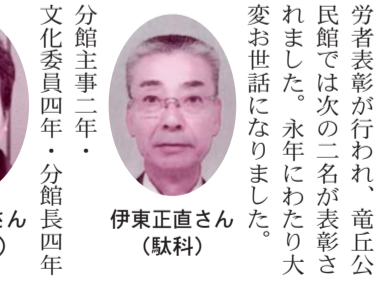
講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市



展示物は、各団体、サークル、関係機関などの熱のこもった作品や活動が、所狭しと展示されていました。作品の前で足を止め見入る方や話に花が咲いている姿が見られました。

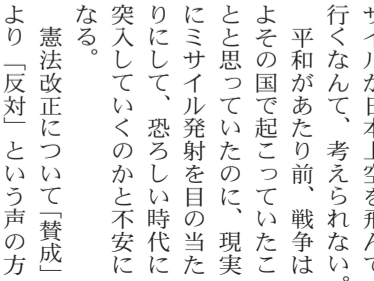
また、今回任期付き派遣で来ている桂山主事さんより、尼崎の魅力についての展示もされており、足を止めて見ている方もいました。

二日目は、時又保育園のマーチングバンド、竜丘保育園の年長の踊り「コロンプスのたまごやき」と竜丘小学校四年生のよさこいソーランの発表が行われ、子供たちの元気があふれ出ていました。更にフラダンス「リリーフレア」とお笑い行政講座と題して、桂山主事（元吉本興業）と相方江上さん（元松竹芸能）による奇跡の尼崎市役所コン



「おいしんぼブラザ」そはの会野楽路「竜丘自由学校・食育」では、お昼時ともなると、連日長蛇の列ができるほど大盛況でした。

二日間を通し、多くの方が来場され、実りのある文化祭になりました。



「おいしんぼブラザ」そはの会野楽路「竜丘自由学校・食育」では、お昼時ともなると、連日長蛇の列ができるほど大盛況でした。

二日間を通し、多くの方が来場され、実りのある文化祭になりました。

なんでもやわん竜丘！
この経験は宝物だに。桂山智哉

六月から兵庫県尼崎市より竜丘公民館に向向しておりました桂山です。十一月末で任期を満了し、尼崎市に戻ります。本当に寂しい。竜丘公民館主事として、また竜丘地区の住民として、竜丘の空気を全身に浴び倒した半年間、尼崎とは全く違う土地柄で、皆さんは当然と思っていることでも私にとっては「なんでもやわん！」の連続でした。

一番のなんでもやわんは、地域の環境整備で、休日の朝から皆で草刈や清掃作業をする姿。市民税、自治会費、組合費等の負担がありながら整備作業まで負担するなんて、信じられませ

でも「ずっとそうやってるもんぞ」という掴み所のない回答。嫌々やっているのかと思いきや、参加している方々は割と楽しそう。なんでもやわん。謎は謎を呼び、竜丘の自治力の波に呑まれて狭くて深い地域社会で迷子と化す始末。

公民館活動をされている方はよく「主事は仲間」と仰います。仕事で関わっているのに仲間って何？と思っ

ていました。紆余曲折で色々ぶつかっている内に「主事（行政）」と地域住民が一体となって、「公共」を作っている」ということが分かりました。地域住民だけの

関わりでは、私的な空間にしかならない。そこに行政が関わること、地域全体が自分ごととして共有できる。竜丘では公民館がその中心にある。同じ地域に住んでいるというだけの人が、公民館を通じて仲間になっていく。そんな風景を見させて頂き、本当に竜丘に来てよかったです。尼崎に戻ってからも何度も迷子になるとは思いますが、その時は「主事は仲間」という言葉を信じて竜丘に帰ってきます。皆様と過ごした半年間は間違いなく宝物です。本当に本当にありがとうございます！ほな、また！

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

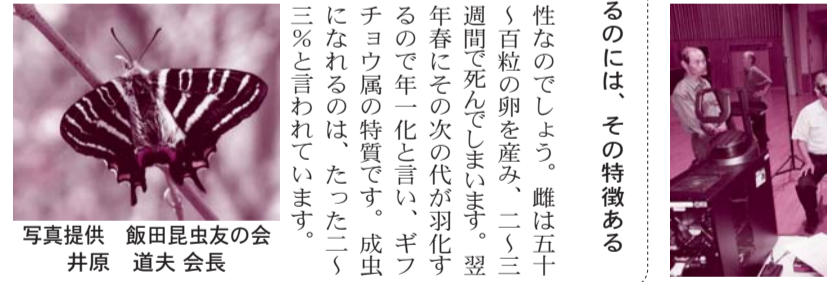
まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

連載特集③
氷河時代より生き延びた
【生き化石】ギフチョウの生態
(アゲハチョウ科ギフチョウ属)
飯田昆虫友の会 事務局 松下重雄

「生き化石」と言われるのは、その特徴ある生態が起因しています。

黒と黄色の縞模様の特徴、後ろ羽に赤・青・だいたい色の美しい紋が特徴です。桜の開花に合わせて羽化する。一年一化と言います。成虫は優雅に飛び始めることから「春の女神」と呼ばれ親しまれてきました。少し遅れて飛び始める雄と交尾した雌の腹には、受胎囊という糊状の物が塗り付けられ、乾くとかさぶた状になり二度と交尾ができなくなり、産卵後自然の中で生き延びた強い雄とだけ結ばれる、種を維持するための習



「生き化石」と言われるのは、その特徴ある生態が起因しています。

黒と黄色の縞模様の特徴、後ろ羽に赤・青・だいたい色の美しい紋が特徴です。桜の開花に合わせて羽化する。一年一化と言います。成虫は優雅に飛び始めることから「春の女神」と呼ばれ親しまれてきました。少し遅れて飛び始める雄と交尾した雌の腹には、受胎囊という糊状の物が塗り付けられ、乾くとかさぶた状になり二度と交尾ができなくなり、産卵後自然の中で生き延びた強い雄とだけ結ばれる、種を維持するための習

「生き化石」と言われるのは、その特徴ある生態が起因しています。

黒と黄色の縞模様の特徴、後ろ羽に赤・青・だいたい色の美しい紋が特徴です。桜の開花に合わせて羽化する。一年一化と言います。成虫は優雅に飛び始めることから「春の女神」と呼ばれ親しまれてきました。少し遅れて飛び始める雄と交尾した雌の腹には、受胎囊という糊状の物が塗り付けられ、乾くとかさぶた状になり二度と交尾ができなくなり、産卵後自然の中で生き延びた強い雄とだけ結ばれる、種を維持するための習

モリニア駅を歩いた!?
市民大学講座でVR体験

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

竜丘古墳群に観光ツアー
南信州観光公社「古代ミステリー探訪」

九月二十三日（土）飯田古墳群「古代ミステリー探訪」と称し南信州観光公社が企画する観光ツアーが行われ、愛知方面より二十六名の参加者が国史跡に指定された竜丘地区の古墳群を訪れました。

大型バスを降りた一行はまず、飯田古墳群から塚原二子塚古墳を望み、そして真つ赤なサルビアに彩られ、きれいに整備された塚原二子塚古墳に登り、竜丘古墳のことが話されました。

続いて、榊JMCの鈴木専務の話では、飯田市へ工場を立地した当時五人の従業員であった会社が、現在は五十人まで増えたこと、飯田のみならずは地元愛が強く、それが離職率の低さに表れているという、地域を外部から見た興味深いお話が聞かれました。

最後に、桐林の（旬）シナノ精密の林社長と鹿角課長から、地道な展示会への出席等により上川路に工場を新設するまでになった経過、いいものを作ろうとする先

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

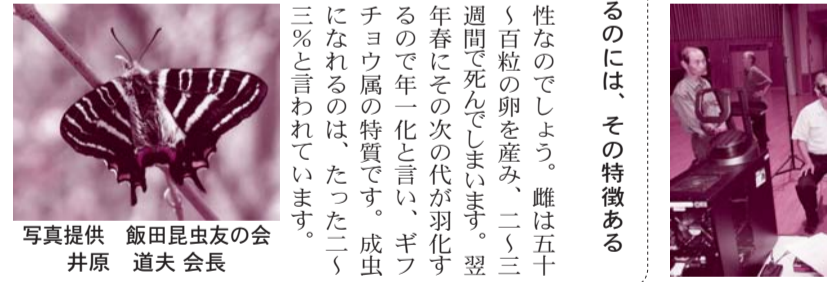
今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

長野原区民広場に新しいすべり台が登場！

長野原区民広場に新しい遊具が設置されました。十一月十一日のお披露目式では区長から子どもたちに「かわいがって使ってください。」とあいさつがあり、早速ちびっ子たちが「すべり初め」を行いました。



今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

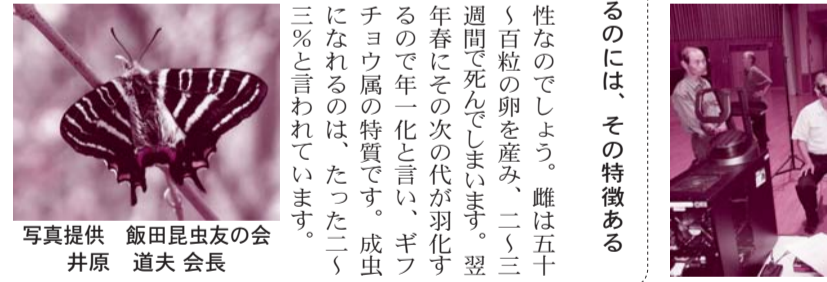
まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

表彰

長野県公民館大会（九月二十八日塩尻市文化会館）において公民館活動推進功労者表彰が行われ、竜丘公民館では次の二名が表彰されました。永年にわたり大変お世話になりました。

分館主事二年・伊東正直さん（駄科）
文化委員四年・分館長四年・増田正昭さん（上川路）
広報委員二十七年・育成委員二年



今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

ヤフー

ある日の朝、テレビと五台ある携帯電話が一斉に鳴った。Jアラート（全国瞬時警報システム）だった。北朝鮮による弾道ミサイル発射。ミサイル通過警戒地域に長野県が入っていた。「えっ！ミサイル通過？落ちたらどうなるの？大丈夫なの？」という心配が...

以前ならテレビや携帯電話の緊急速報は、ほとんどが地震や気象情報でした。今日における緊急速報には弾道ミサイル発射も含まれるようになってしまった。ミサイルが日本上空を飛んで行くなんで、考えられない。平和があたり前、戦争はよその国で起こっていたことと思っていたのに、現実にはミサイル発射を目の当たりにして、恐ろしい時代に突入していくのかと不安になる。

憲法改正について「賛成」より「反対」という声の方が上回っている中で、十月二十二日に行われた総選挙。憲法改正を「賛成」とする自民党が圧勝した。憲法九条に自衛隊の項目を加える改憲議論が加速しそうだ。

今は、自分からの志願によって成り立っている自衛隊の任務が、国民の義務とされる恐れもあるのでは、もしかすると、徴兵制度に似た仕組みになってしまうのではないかと指摘されている。

子どもを持つ親としては憲法九条を改正することに複雑な思いが生まれる。獲得議席数だけでは聞き取れない声に、じつと耳を傾けて欲しい。

平和で戦争のない世の中がいつまでも続くことを願うばかりだ。

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市

今年度の市民大学講座は「竜丘のモノづくり」近未来をテーマに、地域でモノづくりに取り組んでいる方々から、竜丘や飯田の特徴、また、これからの展望等についてお聴きました。

まず、講座に先駆けてVR（バーチャリアリティ）体験が行われました。講師でもある飯田コアカレッジの高橋さんが中心となって制作したもので、リニア中央新幹線飯田駅（この場での仮称）の内部や周辺を実際に歩いたり、上空から眺めたりしているような感覚が体験できるものです。特殊なゴーグルをはめて体験すると皆「すごい」「不思議」「面白い」といった感想が聞かれました。

講座では高橋さんから、今回のVRは神橋建設（産、コアカレッジ（学）、飯田市